

付録 1

材料・構法データベースシステム「操作説明書」

国土技術政策総合研究所

本操作説明書について

既存住宅には長期優良住宅や性能評価住宅等のように仕様及び性能が高い水準で担保された住宅もあるが、これら制度が始まる前の住宅については、一般に仕様や性能が不確かな状況にある。また、多くの住宅において図面等の設計資料が散逸する等により、使用されている材料や構法の把握をより困難にしている。このため、戸建て造住宅を対象として、既存住宅の材料・構法を技術的な裏付けを元に類推・確定する技術を開発することを目的として、既存住宅における材料・構法等に関する調査、及び材料・構法データベースシステムの開発を行った。

「材料・構法データベースシステム」は、工務店や設計事務所等の技術者が担う現場調査等の実務を支援することを目的として、現況検査等の業務フローに即して、調査対象住宅の基本情報、仕様データを仮定し、現場調査を通じて情報を確定する機能を備え、ノートパソコンやタブレット端末等から効率的にデータの取得及び蓄積が出来るものである。

既存住宅に使用されている材料・構法等に関する情報を収集することを目的として実施した、木造戸建て住宅の材料や構法に関する既往文献等の調査及び実際に建設された住宅の設計図書等の調査により得られた材料・構法等に関するデータに基づいて、主体・各部構法のうち目視が不可・困難な部位の情報を把握することを目標に、匿名化された住宅 1,247 棟分の材料・構法データ（約 330 項目）を整備、実装している。

本資料は、現場調査等の実務において材料・構法データベースシステムを利用する際のマニュアルとして、操作方法等について解説したものである。

材料・構法データベースシステム 操作説明書

2015年2月

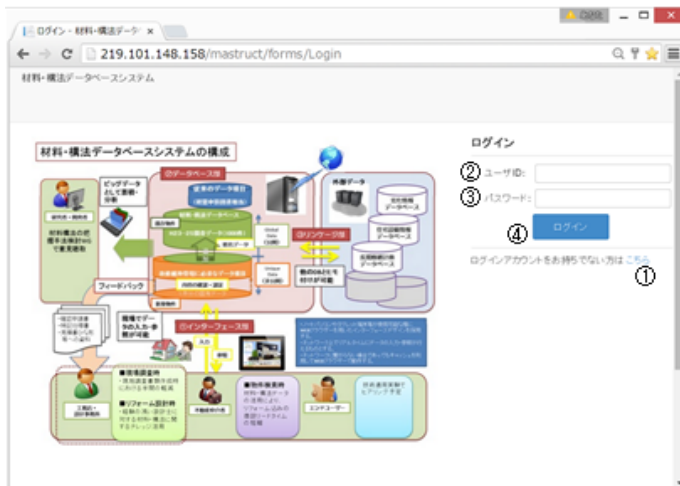
目次

■ 利用開始	
・アカウント登録・ログイン	3
・アカウント情報変更	5
↓	
■ 現場調査準備	
・物件の管理(管理物件一覧)	6
・みなし仕様を利用したテンプレートの作成	7
・現場調査作業の分担(調査人数設定画面)	9
・物件の管理(調査中物件一覧)	10
↓	
■ 現場調査	
・調査項目入力(物件編集画面)	11
↓	
■ 現場調査後の作業	
・写真を管理する(写真編集画面)	12
・調査項目をまとめる(物件集約画面)	13
・調査報告書を作成する(仕様書PDF作成画面)	14
■ エラー画面の対処	15

アカウント登録・ログイン(1)

材料・構法データベースシステムはインターネットのブラウザで動作するアプリケーションです。材料・構法データベースシステムのトップ画面にアクセスし、システムを利用します。システムの利用にあたってはアカウント登録を行います。

【トップ画面】



①ログインアカウントをお持ちでない方はこちら

- ・リンクをクリックする事により、利用規約確認画面に遷移します。

②ユーザーID

- ・システムにログインするためのユーザーIDを入力します。本システムでは、メールアドレスを使用します。

③パスワード

- ・システムにログインするためのユーザーIDとセットのパスワードを入力します。

④ログインボタン

- ・ボタンをクリックするとユーザの認証を行い次の画面に遷移します。

【利用規約確認画面】



①トップ画面に戻る

- ・ボタンをクリックするとトップ画面に遷移します。

②利用規約

- ・システムを利用するにあたっての規約が表示されていますのでご一読をお願いします。

③利用規約を確認し、アカウントを登録

- ・ボタンをクリックするとアカウント登録画面に遷移します。

④キャンセルボタン

- ・ボタンをクリックするとトップ画面に遷移します。

アカウント登録・ログイン(2)

【アカウント登録画面】

The screenshot shows a web browser window with the URL `219.101.148.158/mastruct/forms/AccountEdit`. The form is titled 'アカウント登録画面' and contains two main sections: '事業者情報入力領域' (Business Information Input Area) and 'アカウント情報入力領域' (Account Information Input Area). The first section includes fields for '事業者名' (Business Name), '事業者種別名' (Business Type Name), '所在地' (Location), '設立年(西暦)' (Year of Establishment), '資本金(PD)' (Paid-up Capital), '従業員数(人)' (Number of Employees), and '年間工事数(棟)' (Number of Projects per Year). The second section includes fields for '氏名' (Name), 'ユーザID(メールアドレス)' (User ID/Email Address), 'パスワード' (Password), 'パスワード(再入力)' (Password Re-entry), and '資格' (Qualification). At the bottom right, there are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons. Callout 1 points to the '事業者名' field, callout 2 points to the '氏名' field, callout 3 points to the 'OK' button, and callout 4 points to the 'キャンセル' button.

①事業者情報入力領域

- 事業者の情報を入力します。
- 事業者名と事業者種別は必須項目で必ず入力します。

②アカウント情報入力領域

- 本システムでは、1物件に対して複数名で現場調査を行う事に対応しています。そのため、複数名で現場調査を行う場合、代表者と利用者(2)～(4)の合計4名分のアカウント情報を入力します。
- 代表者の氏名、ユーザID(メールアドレス)、パスワード、資格は必須項目で必ず入力します。

③OKボタン

- ボタンをクリックすると、必須項目のチェックとユーザIDの重複チェックを行い、問題がない場合に入力情報をシステムに登録します。

④キャンセルボタン

- ボタンをクリックすると呼び出し元の画面に遷移します。

【補足説明】

システムでは代表者と利用者(2)～(4)は親子関係持っており、代表者と利用者で利用できる機能が違います。代表者の利用できる機能は、以下の通りです。

- 物件の作業分担を行うための利用者(2)～(3)の割り振り
- 利用者(2)～(3)による分担調査後のデータの集約
- 利用者(2)～(3)のアカウント情報変更

アカウント情報変更

各画面のフッター部にはアカウント情報変更メニューがあり、クリックする事によりアカウントの編集が行えます

【画面フッター】

アカウント情報変更 マニュアル 利用規約

© 2015国土技術政策総合研究所

①

【代表者でログインしている場合】

①アカウント情報変更リンク

- ・リンクをクリックするとアカウント情報変更画面に遷移します。

※代表者でシステムにログインしている場合には、代表者および担当者(2)～(4)の全ての情報の編集が行えます。

②OKボタン

- ・ボタンをクリックすると、必須項目のチェックとユーザIDの重複チェックを行い、問題がない場合に入力情報をシステムに登録します。

③キャンセルボタン

- ・ボタンをクリックすると呼び出し元の画面に遷移します。

【担当者(2)ログインしている場合】

※担当者でシステムにログインしている場合にはログイン者の情報のみの修正が行えます。

物件の管理（管理物件一覧）

ログイン認証が正常に処理された場合、システムに登録されている物件の一覧が表示される画面（管理物件一覧画面）に遷移します。なお、システムに登録されている物件が1件もない場合には一覧表のタイトル行のみが表示されます。

【管理物件一覧画面】



①材料・構法DBボタン

- ボタンをクリックすると、集計画面に遷移します。

②調査中物件一覧ボタン

- ボタンをクリックすると、調査中物件一覧画面に遷移します。＊1

③ログアウトボタン

- ボタンをクリックするとログアウトが行われトップ画面に遷移します。

④管理物件一覧

- システムに登録されている物件のリストが表示されます。並び順は新しいものが上に来ます。また、リストの行は選択可能となっており、選択した物件に対して様々な操作を行います。

⑤物件編集ボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件の編集を行える物件編集画面に遷移します。

⑥新規物件ボタン

- ボタンをクリックすると、新規に物件を作成します。

⑦物件コピーボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件をコピーして新たな物件を作成します。

⑧調査人数設定ボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件に対する担当者の割り振りを行う調査人数設定画面に遷移します。

⑨ORコード表示ボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件に対するORコード（アクセスのためのURL）が表示され、物件に割り当てられている担当者にメール通知が行われます。

⑩物件ダウンロードボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件を、現場調査に携行する端末に物件データが保存されます。なお、保存したデータは調査中物件一覧画面で確認できます。

⑪物件情報集約ボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件に対する物件集約画面に遷移します。物件集約画面では、複数名で現場調査を実施した物件を1つにまとめる作業を行います。

⑫削除ボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件を削除します。

⑬仕様書PDF作成ボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件の仕様書を作成するための個人情報入力画面に遷移します。

⑭写真管理ボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件に対する写真管理画面に遷移します。

＊1：管理物件と調査中物件について

管理物件とは、インターネット上の材料・構法データベースシステムのデータベースに保存されている情報です。インターネットを経由して閲覧、編集が行えます。

一方、調査中物件は、現場調査を行うためにタブレット端末の中に保存されている物件を表わし、物件データをダウンロードする事で現場調査で使用する事ができます。タブレット端末にデータを保存しておく理由として、現場でインターネットに接続ができない場合であっても調査結果を保持しておく事ができるようにするためです。

みなし仕様を利用したテンプレートの作成(1)

本システムではデータベースに保持している1,247件の材料・構法のデータに対して絞り込み検索を行い、その結果をみなし仕様として現場調査で利用可能です。

【集計画面】

The figure consists of three screenshots of a web application interface, labeled ① through ⑦. The first screenshot shows the search filter section with dropdown menus for prefecture, region, completion year, and material type. The second screenshot shows a table of search results with columns for completion year, material name, and various attributes. The third screenshot shows the summary section with three pie charts representing different data distributions and a 'Generate Template' button at the bottom.

①都道府県選択リスト

- 都道府県を指定します。都道府県は断熱等級でⅠからⅥに割り当てられており、選択した都道府県が所属する断熱等級の都道府県が検索対象となります。

②地域チェックボックス

- 絞り込む地域を選択します。地域が絞り込み条件に指定された場合には、都道府県選択リストは無効になります(地域優先)。

③竣工年テキストボックス

- 竣工年を絞り込み条件に追加します。以上と以下で指定します。以上と以下の両方に竣工年を指定した場合は期間による絞り込みが可能です。

④検索ボタン

- ボタンをクリックすると、上記①～③で指定した絞り込み条件で材料・構法データベースを検索し、グラフを表示します。

⑤詳細条件選択リスト

- 上記①～③で指定した条件に対して更に構法、部位、部材を指定して絞り込みが行えます。

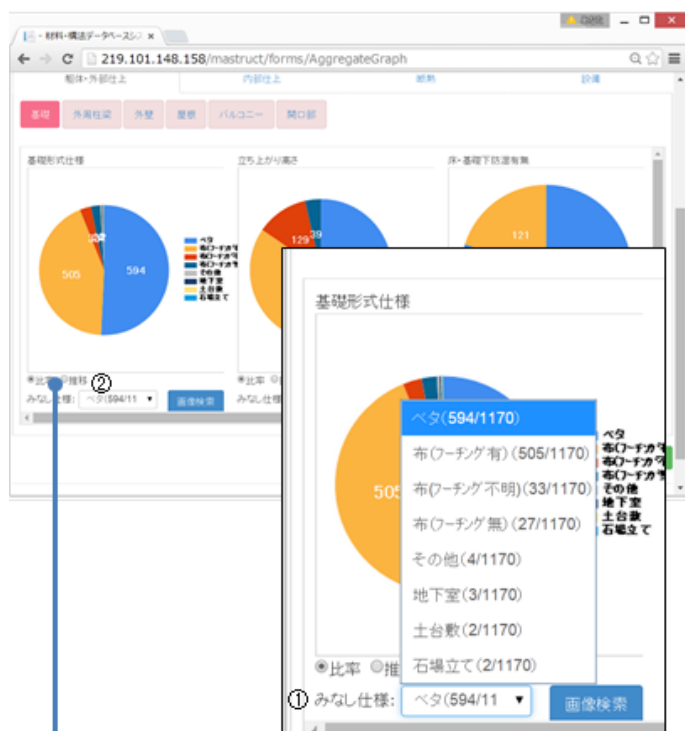
⑥材料・構法データの登録状況リンク

- リンクをクリックすると材料・構法データの登録状況の一覧が別タブで表示され、その内容を核にできます。

⑦現場調査シート作成ボタン

- ボタンをクリックすると、指定したみなし仕様の現場調査シート用のデータを作成します。作成されたデータは「未設定」の物件名称として管理物件一覧に追加されます。

みなし仕様を利用したテンプレート作成(2)



①みなし仕様リスト

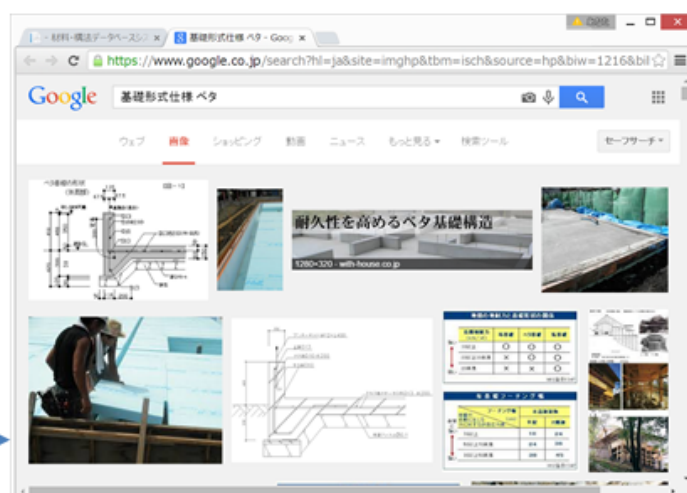
- 地域、年代から絞り込み検索を行った結果の度数の多い順にリスト化されています。初期選択では度数の一番多いものを選択されています。
- 現場調査を行う物件の仕様が予め分かっている場合には、リストを選択します。

②グラフ切換えラジオボタン

- ラジオボタンをクリックするとグラフ表示が切り替わります。初期表示では度数の円グラフ表示で、推移をクリックすると年代による仕様の推移の棒グラフに切り替わります。

③画像検索ボタン

- ボタンをクリックするとみなし仕様リストで選択した仕様について Google 画像検索を行い別タブに表示されます。



現場調査作業の分担

大規模な現場調査で複数名で現場調査を行う場合に、1物件に対する複数の担当者を指定できます。

【調査人数設定画面】

調査人数の設定 (同時に最大4名登録できます)

担当	
代表者	murayama@kke.co.jp
担当者2	(選択してください) ①
担当者3	(選択してください)
担当者4	(選択してください)

② OK キャンセル ③

調査人数の設定 (同時に最大4名登録できます)

担当	
代表者	murayama@kke.co.jp
担当者2	aaa@kke.co.jp
担当者3	bbb@kke.co.jp
担当者4	ccc@kke.co.jp

OK キャンセル

①担当者リスト

- アカウント登録で指定した担当者を指定できます。

②OKボタン

- ボタンをクリックすると物件に対する担当者の設定状態を保存します。

③キャンセルボタン

- ボタンをクリックすると、管理物件一覧画面に遷移します。

物件の管理（調査中物件一覧）

現場調査を行うための端末に保持されている物件の一覧が表示されます。インターネットに接続されていない状態では、最初に表示される画面となります。なお、端末へのデータの保存は、インターネットに接続された状態で、管理物件一覧からダウンロードを行います。



①メニューボタン

- インターネットに接続されている場合に表示され操作可能です。

②調査中物件一覧

- 端末に保存されている物件の一覧を一覧表示されます。一覧表は行単位で選択が可能です。

③物件編集ボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件の編集を行える物件編集画面に遷移します。

④物件アップロードボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件をアップロードします。なお、物件アップロードボタンはインターネット接続環境の場合に表示されます。

⑤削除ボタン

- ボタンをクリックすると、一覧で選択された物件を削除します。

調査項目入力（物件編集画面）

現場調査で物件の情報を入力します。物件編集画面はインターネットに接続されていない場合でも利用可能です。なお、インターネットに接続しない状態で使用する前には、必ずインターネットに接続し画面を表示するようにしてください。**※1**

【物件編集画面】

①構法切替えタブ

- 材料・構法データベースシステムではデータを階層化して扱います。一番上位の階層は構法で、タブをクリックすると、情報の切替えが行えます。

②部位切替えボタン

- 構法に対応する部位がボタン表示されています。ボタンをクリックすると部位を切替える事ができます

③-1部材、仕様入力領域

- 入力手間の軽減のために「みなし仕様」を利用する事ができます。「みなし仕様」は集計画面で指定できます。

③-2変状入力領域

- 部位毎に変状を入力する事ができます。

④OKボタン

- ボタンをクリックすると入力した情報を保存します。なお、インターネットに接続されている場合には、インターネット上のシステムにデータを保存し、インターネットに接続されていない場合には、端末にデータを保存します。

※1：インターネットに接続しない環境で現場調査を行う場合

本システムはインターネットのブラウザを使用して動作します。ブラウザには「キャッシュ」と呼ばれるデータを使用しています。ブラウザは、Webページの表示を高速化するために一度閲覧したWebページの情報を「キャッシュ」と呼ばれる領域に保持しています。本システムは、インターネットに接続されていない環境下での利用では「キャッシュ」を用いて各画面の入力操作を行います。従って、インターネットに接続しない環境で現場調査を行う場合には、予めインターネットに接続して「キャッシュ」に画面情報を保持する必要があるります。

写真を管理する（写真編集画面）

現場調査時に撮影した写真をシステムに登録可能です。登録した写真は編場調査報告書とセットの写真台帳としてダウンロード可能です。写真は、部位毎に最大10枚まで登録可能です。

【写真編集画面】



①担当者リスト

- 写真ファイルをドロップする領域。
※現場で撮影した写真は予めパソコンにコピーしておく。

②ファイル名リンク

- リンクをクリックすると登録されている写真を別ウィンドウで表示します。

③削除ボタン

- ボタンをクリックすると、登録された写真を削除します。

④OKボタン

- ボタンをクリックすると、登録した写真をシステムに保存します。

⑤キャンセルボタン

- ボタンをクリックすると管理物件一覧画面に遷移します。

調査項目をまとめる（物件集約画面）

物件集約画面で複数名で調査した物件の調査項目を1つにまとめます。物件集約画面は管理物件一覧画面のメニューから呼び出されます。なお、物件を集約するためには各担当者の情報をアップロードしておく必要がある。

【物件集約画面】

①登録内容

- 代表者を含め、各担当の入力した内容が表示されます。

②OKボタン

- ボタンをクリックすると選択した状態を保存します。なお、画面遷移は行われません。

③キャンセルボタン

- ボタンをクリックすると管理物件一覧画面に遷移します

【補足説明】

複数名の入力があった場合の初期選択状態は以下の仕様となっている。

- 各入力項目で代表者を含め、1名のみの入力の場合その項目をチェック状態とする。
- 代表者の他に、担当者2～4で入力項目がある場合は代表者をチェック状態としそれ以外を未チェック状態とする（代表者の選択を優先）。

調査報告書を作成する（仕様書PDF作成画面）

現場調査結果を調査報告書のPDFファイルとしてダウンロードを行う。

【物件集約画面】

①顧客の個人情報テキストボックス

- 顧客氏名、物件所在地、顧客現住所を入力する。顧客個人情報は、調査報告書作成の都度入力を行う。

②同上チェックボックス

- チェックする事により、調査報告書の顧客現住所に「同上」を表示する。なお、顧客現住所が入力されていても「同上」の表示が優先される。

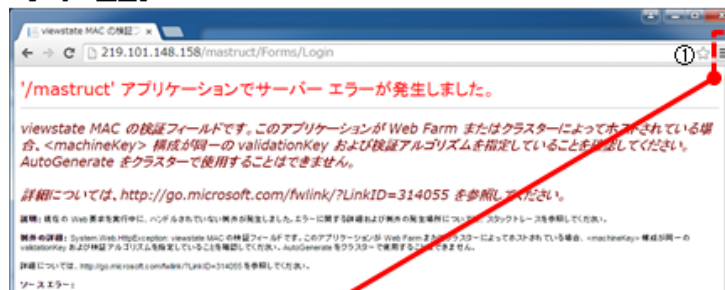
③ダウンロードボタン

- ボタンをクリックすると調査報告書のPDFファイルをシステムで生成しダウンロード可能となる。

エラー画面の対処

ご利用の環境によってエラーが発生する場合があります。エラー発生時には以下の手順で復旧をお願いします。

【エラー画面】



①設定メニューをクリック
②設定メニューが表示されたら、「履歴」メニューを選択します。
③閲覧履歴データの消去ボタンをクリックします。
④「cookieと他のサイトやプラグインのデータ」「キャッシュされた画像とファイル」をチェックします。
⑤閲覧履歴データを消去するボタンをクリックします。
※ブラウザを終了し、再度ブラウザを立ち上げログイン画面を表示させます。

